

ainote

学校法人藍野大学 広報誌

アイノテ

8

Saluti et solatio aegrorum

2025
August

CONTENTS

藍野大学短期大学部
新キャンパス紹介

2024年度決算

Transforming AINO BLUE
— 変革する藍野大学 —

寄付金募集のご案内

AINO'S NEWS

学校法人藍野大学の最新ニュースをご紹介します



New!

2025年4月、 藍野大学短期大学の 新キャンパスが誕生!

2025年4月、藍野大学短期大学部が大阪市阿倍野区に移転。

明浄学院高等学校の旧校舎をリニューアルした新キャンパスが誕生しました。

授業で使う施設や実習設備が充実したほか、仲間と楽しめるスペースも増えました。

新キャンパスで大学生活を楽しんでいる新1年生たちに紹介してもらいます!

私たちが案内します!



The new campus is now complete!

先生のお手本を
モニターで
見ながら、
実習できる!



看護実習室2

100名近くの学生が同時に演習できる一番大きな実習室です。学びに集中できるよう大画面スクリーンやモニターが設置され、音響設備も整っています。実際の医療現場に近い環境で学ぶことができます。

友達との
待ち合わせに
使ってます!



エントランス

木のグリッドが効いたデザインで開放感がある1Fエントランス。すぐ横には事務センターがあり、証明書自動発行機やコピー機も利用できます。また、軽食の自動販売機があり種類も豊富です。

To Be Continued...

広くて
キレイなので
快適です!



看護実習室3

パウダールーム

一般宅への訪問を想定した実習室。台所やお風呂、和室、ベッド、テーブルなどがあり生活環境をふまえた在宅看護実習ができます。

両面鏡張りのパウダールーム。実習前の身だしなみチェックのほか、化粧直しにも。大人数でも待つことなく使えます。



入口

あべのハルカスで有名な活気ある天王寺・阿倍野から近い、福祉を中心とする町づくりが進められた文の里の閑静な住宅街に位置しています。



AINO UNIVERSITY
JUNIOR COLLEGE

実習室や専門設備などが充実。より高度で専門的な学びが可能に。



看護実習室4-A

講義で学んだ看護技術・手技を確実に身につけられるよう、実践的に学ぶための設備環境が充実しています。



看護実習室1

沐浴槽や新生児ベッド、幼児用ベッド、未熟児のための保育器などが整えられ、病院の現場に近い環境で、看護技術を身につけられます。

ゼミや
グループ学習に
使ってます!

ラーニング・commons

学生の自主的な学習(アクティブ・ラーニング)に、自由に使える場所。仲間とともに考え、議論し展開していくことで、新しい学びの可能性を生み出します。



カフェテリア アルバス

格安メニューでお腹いっぱいになる学生・教職員専用食堂。300以上の座席があり、毎日学生でにぎわっています。食事以外の時間もラウンジスペースとして利用できます。

週替わり弁や
日替わり定食が
オススメ!



講義室501

最大170名と一緒に講義を受けられるガラス張りの大講義室。大型モニター4台を設置。



講義室403

机と椅子が自由に動かせるため、プレゼンテーションやグループワークなどに使用します。



フリーパソコンスペース

いつでも利用することができるパソコンスペース。課題作成や、自習のために活用できます。



漫画も
いっぱい
リラックス
できる!

図書室

看護学などを中心に医学・医療分野関連の蔵書数は約1万5,000冊。専門雑誌を含む多様なジャンルの週刊・月刊誌が揃います。漫画や雑誌の種類も豊富なので、勉強の合間に読むこともできます。



学習机

図書館にある学習机。試験勉強に集中できるお一人様用には充電用コンセントも。疲れた時の5階からの景色は最高です。

案内してくれた新1年生3名に、
新キャンパスの感想を
聞いてみました!

明浄学院高等学校出身。実は人見知りですが、慣れ親しんだこの大阪市阿倍野区で優しい先生や先輩たちの元、憧れの看護が学べるという安心感でこの学校を選びました。吹奏楽部の後輩への指導にすぐ行けるのも嬉しいです。

看護学科3年課程1年生
工藤 綺華さん

明浄学院高等学校衛生看護科出身。通学ついでに、駅前でアルバイトを始め、学業を両立しています。様々な地域からきた学生が集まるキャンパスなので、多様な価値観をもつ仲間と交流することができるのも、楽しいですね。

看護学科2年課程1年生
川野 華奈さん

実習室など設備が充実しているのと、交通の便がよく無理なく通うことができるところが魅力。休み時間の楽しみは新しい講義室で友達とお菓子を食べながら話すことです。自転車での通学ついでに、アルバイトも始めました。

看護学科3年課程1年生
具 愛華さん

Transforming AINO BLUE

－変革する藍野大学－

2025年度より学部学科改組、新施設開設！医療健康系総合大学へ

大学

看護学部
看護学科

医療保健学部
理学療法学科

作業療法学科

臨床工学科

健康科学科

臨床工学専攻科

大学院

看護学研究科

健康科学研究科

New!

2025年4月「看護学部看護学科」新設！

医療保健学部から 看護学部へ

これまでに培った強固な基礎のもとで多様性に応じた看護教育を実践し、看護の専門性を追求し続ける人材を育成します。これから先も看護学の発展と地域医療に貢献していく藍野大学看護学部にご期待ください。

大学院の拡充

大学院看護学研究科に養護教諭専修免許課程を開設しました。また、2026年度より助産師養成コースを設置予定です。（設置認可申請中）学びの場を充実させ、キャリアアップと専門性向上の機会を提供します。



New!

AiLiS (アイリス)

実践的な学びを展開する新たな3施設

学内をつなぎ、
医療・福祉機関とつなぎ、
そして地域とつながる

01

クリニカル・スキル・ラボ (C-Lab.)

2023年開設 2025年リニューアル

実際の医療機関で使用される機器や設備を備えた（手術室・ICU・病棟をイメージした施設）。生命に直結する医療の仕事を実感し、意識する本格的な環境で、手術・治療における一連の流れをダイナミックに学びます。



AiLiS

AINO LIFE
SUPPORT HUB



02

フィットネス・ラボ (F-Lab.)

自身の運動実践の場であり、他者へのトレーニング指導方法を学ぶための新校舎。最新のトレーニング・マシンと計測機器、ダンスやピラティスに使えるスタジオフロアを擁する（フィットネス施設）です。

03

アイノ・シミュレーション・ラボ (AinS-Lab.)

臨地現場をモニターで環境再現し、ロールプレイによる看護のシミュレーション教育を展開します。仕切られた空間で集中して取り組める環境に、中継・録画が可能な天井カメラを整備。様子を共有し、振り返ることで、学びを深めます。居住空間を模したスペースでは、在宅看護や保健師の実践的な演習を行います。

New!

藍野大学に、ココロとカラダを科学する 新学科「健康科学科」が誕生しました。

医療保健学部「健康科学科」とは

経験豊かな教員が一人ひとりの学生に向き合える少人数制。
「身体づくり」「心づくり」「関係づくり」を通じて、
人びとの健康増進を総合的に学ぶ新学科です。

今年2025年に新設した「健康科学科」は、人びとの健康増進を支える人材の育成を目的とする学科です。本学科では少人数制による中身の濃い指導をおこない、医学知識をベースに、「身体づくり」に必要なトレーニング科学、「心づくり」に必要な心理学、「関係づくり」に必要な社会科学を総合的に学びます。また、最新施設（フィットネス・ラボ）を活用した多くのトレーニング実習授業を通じて、実践的な運動指導方法を習得します。学外実習やインターンシップを通じて、社会の課題について考え、人や社会の健康課題の解決を図る人材をめざします。

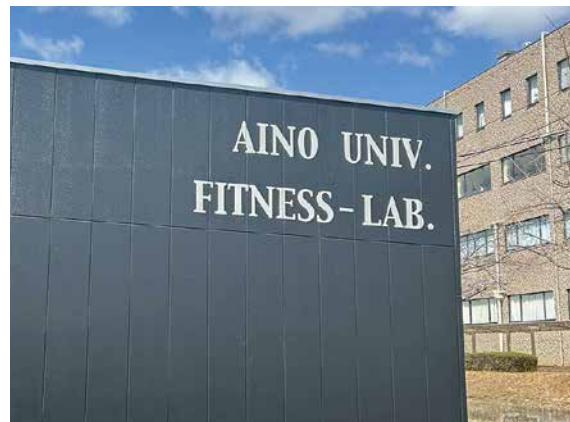


健康科学科 | 学科長 中井 良育

新施設

「フィットネス・ラボ」も

同時に完成！



Let's
training!

01

マシン＆ フリーウェイト トレーニングゾーン

オリンピックのウェイトリフティング競技が行える本格的な機器から、一般の人が安全に運動できるトレーニング機器まで約20台が設置されています。



02

有酸素マシンゾーン

歩行やランニングを行うトレッドミル、固定自転車、ボートを漕ぐローイングマシンなど多様なマシンを設置しています。



5/25(日)の完成記念イベントでは、
なかやまきんに君にも
実際に使っていただきました。

03

スタジオ レッスンゾーン

エアロビクス、ピラティス、ダンスなどのレッスンができる横10m×縦21mのスタジオです。



04

ストレッチ ゾーン

成人15名が同時にストレッチや自重運動ができる横10m×縦6mの人工芝ゾーンです。



05

10mトラック フィールド

10cmおよび1mごとに白ラインが引かれ、最大1歩幅・2歩幅、スプリントの評価ができます。



新施設「フィットネス・ラボ」完成記念イベントを開催

2025年5月25日に藍野大学の新施設「フィットネス・ラボ」の完成を記念し、人気お笑いタレントの“なかやまきんに君”をゲストに招いて、イベントを開催しました。350名を超える方に申込をいただき、午前のオープンキャンパスに引き続いて本イベントも多くの皆さまにお楽しみいただきました。なかやまきんに君には、フィットネス・ラボにて、佐々木学長とのくす玉割りセレモニーのあと、トレーニングマシンを体験していただき、「本格的なトレーニングができる機器が揃っている」とご評価いただきました。藍野ホールでのトークショーでは、爆笑ネタ披露と中高生からの質問コーナーを行い、大盛況のイベントとなりました！イベントの様子は後日「せやねん(毎日放送)」や「おはよう朝日です(朝日放送)」でも放送されました。



びわこリハビリテーション専門職大学

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」開催を応援しました！

「スポーツフェスティバル2025」に
びわこリハビリテーション専門職大学が協力参加しました。
(主催：近江八幡市教育委員会／近江八幡市スポーツ協会)

びわこリハビリテーション専門職大学が「スポーツフェスティバル2025」に協力参加しました。びわこリハビリテーション専門職大学は、パラスポーツ体験「スラローム」と「ボッチャ」を担当。「スラローム」体験は、行列ができるほどの大盛況でした。当日は、教員・学生に加え、卒業生も応援に駆けつけてくれました！皆様のご協力に心より感謝いたします。



元Jリーガー村田和哉さんによるサッカーイベントに協力！

八日市駅前の商業施設で開催されたイベントにて、
びわこリハビリテーション専門職大学の
理学療法学科が体力測定を実施。

2025年4月5日に八日市駅前のショッピングプラザ アピアで、地元滋賀出身の元Jリーガー村田和哉さんによるサッカーイベントが開催されました。村田さんは学校法人藍野大学の広報大使としてびわこリハビリテーション専門職大学の認知度向上に尽力いただいています。イベント当日は地元の子どもたちにたくさん参加いただき、大盛況でした。びわこリハビリテーション専門職大学の理学療法学科も、このイベントで体力測定コーナーを設け、自身の反射神経や柔軟性の測定を実施。多くの方に参加いただき、地域の方にびわこリハビリテーション専門職大学をより知っていただく機会になりました。



藍野大学短期大学部

第100回「どっぷり、昭和町。」にブース出展、大盛況

2025年4月29日、藍野大学短期大学部が近隣の桃ヶ池公園周辺で第100回目の開催となる「どっぷり、昭和町。」にボランティアとして出展しました。「どっぷり、昭和町。」は大阪市阿倍野区で長年親しまれている歴史あるイベント。晴天にも恵まれ、藍野大学短期大学部のブースにはおおよそ300名の来場がありました。教員の指導のもと看護学科2年課程1年生による血圧測定を行い、小さなお子さんからご高齢の方まで幅広い年代層の皆様がひっきりなしにブースを訪問いただきました。大人が血圧測定を行っている間に、お子さんにはスーパーボールすくいなどを楽しんでいただくスタイルが受け、一日中大賑わいとなりました。学生にとっては地域の皆様との交流を通じての学びの場となり、また、藍野大学短期大学部が大阪市阿倍野区へ移転したことをPRするとてもよい機会になりました。



明浄学院高等学校

ファッション甲子園2025で、本校生2名が入選！

総合キャリアコース ファッションメイクアップ
専攻生による作品2点が見事入選！

明浄学院高等学校、第3学年総合キャリアコース ファッションメイクアップ専攻生による作品2点が、「全国ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園2025)」にて、全国から寄せられた1,908点のデザイン画の中から見事入選を果たし、8月下旬頃に青森県弘前市で行われる最終審査会への出場権を獲得しました。入選作品はわずか35点という狭き門。明浄学院高等学校としては初の快挙となります。本大会の優勝者にはバリ研修が授与されます。夢の舞台での更なる活躍にご期待ください！

▶ 関連リンク <https://www.f-koshien.com/news250527.html>



大阪・関西万博の大屋根リングで本校生が演奏！

2025年5月11日に万博会場にて開催された世界最大の
マーチングバンド演奏に明浄学院高等学校も参加。
ギネス世界記録に認定されました！

「プラスエキスポ」は1997年、関西吹奏楽連盟創立60周年を記念して「世界最大のマーチングバンド」というギネス世界記録®を達成いたしました。今回はその記録を更新するべく、全国から約300校、総勢12,000人以上の吹奏楽部員やマーチングバンドが一堂に会しました。演奏の舞台は、大阪・関西万博の象徴「大屋根リング」。12,000人以上のこどもたちが奏でる圧巻のハーモニーで、万博会場全体が音楽の感動に包まれた一日となりました。

▶ 関連リンク <https://www.brassexpo2025.com/>



2024年度 学校法人藍野大学 決算

貸借対照表 (単位:千円)

資産の部			
科 目	2024年度末	2023年度末	増 減
固定資産	21,904,348	21,037,509	866,839
有形固定資産	21,894,508	20,807,093	1,087,415
特定資産	0	200,000	△ 200,000
その他の固定資産	9,840	30,416	△ 20,576
流動資産	3,037,834	3,080,863	43,029
資産の部合計	24,942,183	24,118,372	823,810
負債の部			
科 目	2024年度末	2023年度末	増 減
固定負債	5,421,168	4,470,382	950,786
流動負債	3,471,645	3,266,466	205,178
負債の部合計	8,892,814	7,736,848	1,155,965
純資産の部			
科 目	2024年度末	2023年度末	増 減
基本金	23,044,256	22,568,078	476,177
繰越収支差額	△ 6,994,886	△ 6,186,554	△ 808,332
純資産の部合計	16,049,369	16,381,523	△ 332,154
負債及び純資産の部合計	24,942,183	24,118,372	823,810

※単位表示は、千円未満切捨のため、合計額が一致しない場合があります。
※「増減」欄は、「2024年度末」欄から「2023年度末」欄の金額を控除した金額となっています。

資金収支計算書 (単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,653,221	3,661,386	△ 8,165
手数料収入	64,860	58,238	6,621
寄付金収入	34,570	24,663	9,907
補助金収入	1,098,132	1,046,499	51,632
資産売却収入	21,100	21,100	0
付随事業・収益事業収入	84,700	80,716	3,983
受取利息・配当金収入	30,830	34,196	△ 3,366
雑収入	78,476	68,586	9,889
借入金等収入	1,425,900	1,425,900	0
前受金収入	2,619,853	2,505,400	114,452
その他の収入	471,379	450,934	20,445
資金収入調整勘定	△ 2,582,292	△ 2,592,955	10,662
前年度繰越支払資金	2,811,401	2,811,401	
収入の部合計	9,812,130	9,596,068	216,062

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,542,269	2,547,737	△ 5,468
教育研究経費支出	1,421,874	1,440,718	△ 18,844
管理経費支出	553,418	549,815	3,602
借入金等利息支出	50,898	50,681	216
借入金等返済支出	246,302	246,302	0
施設関係支出	1,497,789	1,515,670	△ 17,881
設備関係支出	389,825	290,024	99,800
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	274,880	325,937	△ 51,057
予備費	10,000		10,000
資金支出調整勘定	△ 101,578	△ 369,887	268,308
翌年度繰越支払資金	2,926,452	2,999,066	△ 72,613
支出の部合計	9,812,130	9,596,068	216,062

※単位表示は、千円未満切捨のため、合計額が一致しない場合があります。
※「差異」欄は、「予算」欄から「決算」欄の金額を控除した金額となっています。

事業活動収支計算書 (単位:千円)

教育活動収支				
科 目	予 算	決 算	差 異	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,653,221	3,661,386	8,165
	手数料	64,860	58,238	6,621
	寄付金	34,570	27,246	7,323
	経常費等補助金	1,098,132	1,042,299	55,832
	付随事業収入	84,700	80,716	3,983
	雑収入	78,476	68,940	9,535
事業活動支出の部	教育活動収入計	5,013,959	4,938,827	75,131
	人件費	2,542,269	2,547,737	△ 5,468
	教育研究経費	1,930,847	1,922,313	8,533
	管理経費	588,473	580,738	7,734
	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	5,061,589	5,050,789	10,800
教育活動収支差額		△ 47,630	△ 111,961	64,331

教育活動外収支				
科 目	予 算	決 算	差 異	
事業活動収入の部	受取利息・配当金	30,830	34,196	△ 3,366
	その他の教育活動外収入	0	0	0
事業活動支出の部	教育活動外収入計	30,830	34,196	△ 3,366
	借入金等利息	50,898	50,681	216
事業活動支出の部	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	50,898	50,681	216
教育活動外収支差額		△ 20,068	△ 16,484	△ 3,583
経常収支差額		△ 67,698	△ 128,446	60,748

特別収支				
科 目	予 算	決 算	差 異	
事業活動収入の部	資産売却差額	0	375	△ 375
	その他の特別収入	0	7,804	△ 7,804
	特別収入計	0	8,179	△ 8,179
事業活動支出の部	資産処分差額	1,337	211,888	△ 210,550
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	1,337	211,888	△ 210,550
特別収支差額		△ 1,337	△ 203,708	202,370
予備費		10,000		10,000
基本金組入前当年度収支差額		△ 79,035	△ 332,154	253,118
基本金組入額合計		△ 266,489	△ 476,177	209,688
当年度収支差額		△ 345,524	△ 808,332	462,807
前年度繰越収支差額		△ 6,186,554	△ 6,186,554	0
基本金取崩額		200,000	0	200,000
翌年度繰越収支差額		△ 6,332,079	△ 6,994,886	662,807

(参考)

事業活動収入計	5,044,789	4,981,204	63,584
事業活動支出計	5,123,824	5,313,359	△ 189,534

※単位表示は、千円未満切捨のため、合計額が一致しない場合があります。
※「差異」欄は、「予算」欄から「決算」欄の金額を控除した金額となっています。

活動区分資金収支計算書 (単位:千円)

教育活動による資金収支		その他の活動による資金収支	
科 目	金 額	科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	3,661,386	借入金等収入	1,425,900
手数料収入	58,238	有価証券売却収入	20,000
特別寄付金収入	24,654	貸付金回収収入	150
一般寄付金収入	9	仮払金回収収入	1,463
経常費等補助金収入	1,042,299	仮受金受入収入	704
付随事業収入	80,716	保証金回収収入	50
雑収入	68,586	小計	1,448,267
教育活動資金収入計	4,935,890	受取利息・配当金収入	34,196
人件費支出	2,547,737	その他の活動資金収入計	1,482,464
教育研究経費支出	1,440,718	借入金等返済支出	246,302
管理経費支出	549,815	預り金支払支出	64,330
教育活動資金支出計	4,538,272	仮払金支払支出	18
差引	397,617	仮受金支払支出	75
調整勘定等	△ 59,463	保証金支払支出	200
教育活動資金収支差額	338,154	預り保証金支払支出	150

施設整備等活動による資金収支	
科 目	金 額
施設設備寄付金収入	0
施設設備補助金収入	4,200
施設設備売却収入	1,100
第2号基本金引当特定資産取崩収入	200,000
施設整備等活動資金収入計	205,300
施設関係支出	1,515,670
設備関係支出	290,024
施設整備等活動資金支出計	1,805,694
差引	△ 1,600,394
調整勘定等	329,198
施設整備等活動資金収支差額	△ 1,271,196

※単位表示は、千円未満切捨のため、合計額が一致しない場合があります。

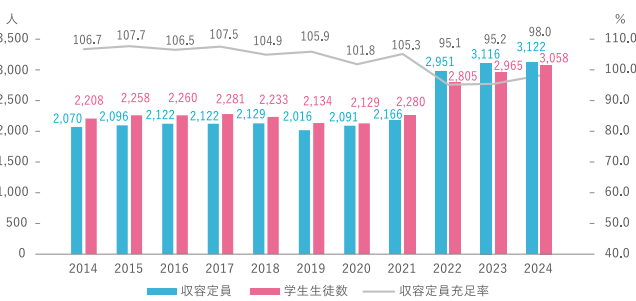
寄付金の状況

本法人は租税特別措置法施行令第26条の28の2第1項第2号に規定する要件を満たす法人として、卒業生や保護者、教職員、民間団体・企業などを対象とし、本法人が設置する学校の校舎増改築および設備充実事業その他教育活動の充実のために必要な経常経費に充当することを目的に寄付金募集を行っています。

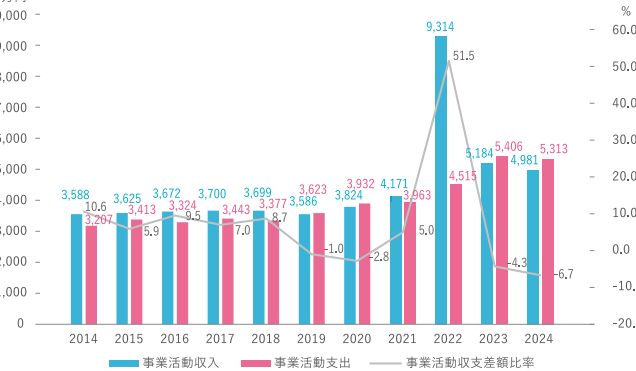
2024年度 寄付金募集状況 (単位:千円)

対 象	種 類	件 数	金 額
4月～3月	一般寄付金収入	3	9
	特別寄付金収入	39	24,654

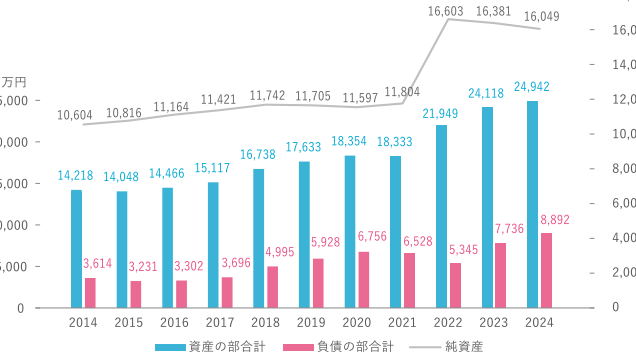
学生生徒数及び収容定員充足率の推移



事業活動収支差額比率の推移



純資産額の推移



※2022年度に明浄学院高等学校を本法人の設置校としたことに伴い、数値が大きく変動しています。

補助金の状況

2024年度における補助金交付額は1,046,499千円となりました。

内訳は以下のとおりです。

(単位:千円)		
補助金名称	対象校	交付額
大阪府私立高等学校等経常費補助金	高等学校	380,706
私立大学等経常費補助金	大学・専門職大学・短期大学部	294,552
大阪府私立高等学校等授業料支援補助金	高等学校	202,033
授業料等減免費交付金	大学・専門職大学・短期大学部	161,609
私立学校施設高度化推進事業費補助金	法人	4,200
大阪府私立高等学校等就学支援金事務費交付金	高等学校	867
大阪府私立高等学校等教育振興補助金	高等学校	808
その他の補助金6件		1,722
合 計		1,046,499

※単位表示は、千円未満切捨のため、合計額が一致しない場合があります。

寄付金募集のご案内

寄付金募集要項

特定公益増進法人指定寄付金

募 集 目 的

- 藍野大学、びわこリハビリテーション専門職大学、藍野大学短期大学の教育・研究設備を充実させ、学生が一層学びやすく快適に過ごせる修学環境の向上に活用いたします。
- 明浄学院高等学校の教育環境の整備及び教育内容の充実を図り、生徒がより充実した学校生活を過ごすための事業に活用いたします。

募 集 目 標 額

1億円

募 集 期 間

2023年4月1日～2028年3月31日

個人情報の取り扱い
ご寄付に伴って取得した個人情報は、寄付金領収書・礼状の送付、官公庁の求めによる報告等の当法人の寄付関連業務においてのみ使用し、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

当法人では、学術研究や教育等の充実・発展のために寄付を募集しており、教育・研究を通じ、これからも社会に貢献してまいります。
当法人の各種活動にご支援いただきますようお願い申し上げます。

募 集 方 法

1. 募集金額
個人 1口3,000円 ※口数に関わらずありがたく承ります。
法人・団体 1口の金額は特に定めておりません。

2. 募集対象
在学生・在校生の保護者、卒業生、教職員、その他当法人事業に賛同いただける個人及び企業・団体など。

3. 申込方法
個人 当法人のゆうちょ銀行口座への送金
法人・団体 法人事務局総務センター経理グループまでお問い合わせください。

4. 払込方法
ゆうちょ銀行口座への送金
ご利用手順
1) AINOTE(アイノテ) 同封の振込用紙をご利用ください。振込用紙がお手元にはない場合はお送りしますので、法人事務局総務センター経理グループまでご連絡ください。
2) 「払込取扱票」に必要事項をご記入のうえ、ゆうちょ銀行(郵便局)の窓口、またはゆうちょ銀行ATMでお振込みください。

注意事項
1) お取扱金額が10万円を超える場合は、本人確認書類を提示する必要があります。2) 払込控(受領証)は寄付受領書がお手元に届くまで大切に保管願います。3) 2022年1月17日より、ゆうちょ窓口及びゆうちょATMから現金でご寄付をいただく場合には、現金利用手数料(110円)が払込人負担となります。ゆうちょの総合口座から払込む場合は従来どおり加算料金はかかりません。4) お振込後のご変更・ご返金等はできません。

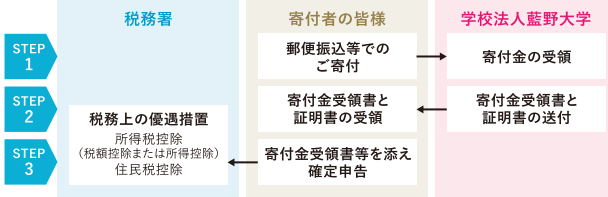
税法上の優遇措置について - 寄付することで、税金が控除される制度があります -

学校法人藍野大学は、文部科学省より「税額控除対象法人」および「特定公益増進法人」の認可を受けております。個人様からの当法人へのご寄付は、所得税の「税額控除」または「所得控除」のいずれかを受けることができます。さらに、お住まいの地域によっては、住民税の「税額控除」の対象になります。
※ご家族に当法人が設置する各学校(高等学校・短期大学・大学)に入学または受験を予定されている方がおられる場合、賜りました寄付金は寄付金控除の対象外となりますので、ご注意ください。

寄付金控除には確定申告が必要です
ご寄付いただきました際には、当法人が発行する「寄付金領収証」および「寄付金控除の証明書」をお送りしますので、確定申告の際には、双方を所轄税務署へご提出ください。確定申告書作成等の詳細については、国税庁のHPまたは所轄税務署でご確認ください。

領収書の発行
当法人の口座へ入金された日を寄付金領収証発行日として寄付金受領書を発行いたします。寄付金税額控除または所得控除の対象年は、領収証の発行日の属する年(1月～12月)が対象となりますので、12月下旬に払い込まれる場合はご注意ください。

個人からのご寄付と確定申告の流れ



参考：寄付金控除額の目安
(本表は「目安」であり、還付される金額をお約束するものではありません。)

寄付金額	課税所得金額 300万円		課税所得金額 500万円		課税所得金額 700万円		課税所得金額 1,000万円	
	税額控除	所得控除	税額控除	所得控除	税額控除	所得控除	税額控除	所得控除
5千円	1,200	300	1,200	600	1,200	690	1,200	990
1万円	3,200	800	3,200	1,600	3,200	1,840	3,200	2,640
5万円	19,200	4,800	19,200	9,600	19,200	11,040	19,200	15,840
10万円	39,200	9,800	39,200	19,600	39,200	22,540	39,200	32,340
50万円	50,625	49,800	143,125	99,600	199,200	114,540	199,200	164,340
100万円	50,625	99,800	143,125	199,600	243,500	229,540	399,200	329,340

※1 課税所得金額は、源泉徴収票でご確認ください。*課税所得金額＝給与所得控除後の金額－所得控除の額の合計額。※2 税額控除の対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。また、税額控除額は所得税額の25%が上限となります。※3 所得控除の対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

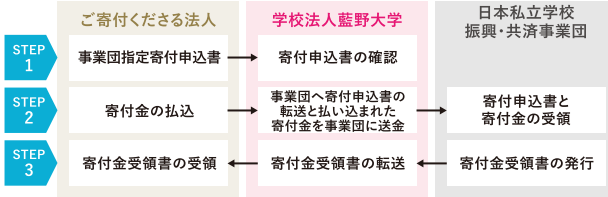
法人様からの当法人へのご寄付については、法人税法に基づき、寄付金額が当該事業年度の損金に算入できます。寄付金全額を損金算入できる「受益者指定寄付金」制度と、一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で一定額まで損金算入できる「特定公益増進法人に対する寄付」のいずれかを選択いただけます。税制上のメリットがより大きい受益者指定寄付金をお勧めいたします。

1. 受益者指定寄付金

日本私立学校振興・共済事業団を通じて、寄付者が指定した学校法人に寄付していただく制度で、寄付金全額が当該事業年度の損金に算入できます。確定申告には日本私立学校振興・共済事業団発行の「寄付金受領書」が必要です。この「寄付金受領書」は、当法人を経由してお送りします。

※手続きには、日本私立学校振興・共済事業団発行の受領書が必要となります。諸手続きの関係上、寄付金を入金いただいた日から2か月ほどを要しますので、ご寄付をいただく際には、ご寄付いただく時期と決算期にご注意ください。

■ 受益者指定寄付金の流れ



2. 特定公益増進法人に対する寄付

当法人へのご寄付は、特定公益増進法人に対する寄付金(特定寄付金)として、一般寄付金の損金算入限度額とは別枠で次の額を限度として損金に算入することができます。

$$\text{特別損金算入限度額} = (\text{資本金等の額} \times \text{当期の月数} / 12 \times 0.375\% + \text{所得の金額} \times 6.25\%) \times 1/2$$

なお、特定公益増進法人に対する寄付金(公益法人等が支出したものを除きます。)の額のうち上記の特別損金算入限度額を超える部分の金額は、一般の寄付金に係る損金算入限度額の範囲内で損金の額に算入されます。

学校法人藍野大学の概要

設立：1979年9月

藍野大学

大学院
看護学研究科
健康科学研究科
看護学部
看護学科
医療保健学部
看護学科
理学療法学科
作業療法学科
臨床工学科
健康科学科
臨床工学専攻科

大阪茨木キャンパス
〒567-0012 大阪府茨木市東太田4-5-4
TEL:072-627-1711 / FAX:072-627-1753

びわこリハビリテーション専門職大学

リハビリテーション学部
理学療法学科
作業療法学科
言語聴覚療法学科

びわこ東近江キャンパス
〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967
TEL:0749-46-2311 / FAX:0749-46-2313

びわこ八日市キャンパス
〒527-0021 滋賀県東近江市八日市東浜町1-5
TEL:0748-20-1212 / FAX:0748-20-1213

藍野大学短期大学部

看護学科2年課程
看護学科3年課程
第一看護学科
第二看護学科
専攻科(地域看護学専攻)

大阪阿倍野キャンパス
〒545-0004 大阪府大阪市阿倍野区文の里3-15-47
TEL:06-6621-7600(代表) 06-6621-7601(入試広報グループ)

明浄学院高等学校

普通科
看護メディカルコース
総合キャリアコース
衛生看護科

大阪阿倍野キャンパス
〒545-0004 大阪府大阪市阿倍野区文の里3-15-7
TEL:06-6623-0016 / FAX:06-6627-1165

編集後記
ainote(アイノテ)2025年8月号をお読みいただきありがとうございます。本誌では、藍野大学短期大学部の大阪茨木キャンパスおよび大阪富田林キャンパスが、2025年4月に大阪阿倍野キャンパスへ移転・統合されたことを受け、新校舎の竣工を記念した特集「藍野大学短期大学部新キャンパス紹介」を組みました。学生インタビューでは、新たに始動した「大阪阿倍野キャンパスライフ」を積極的に楽しむ学生たちの声をお届けしています。また、特集「Transforming AINO BLUE ― 変革する藍野大学 ―」では、2025年4月に開設された健康科学科および新施設「フィットネス・ラボ」の完成に伴い、実践的な学びを支える3つの施設「AiLiS(アイリス)」を紹介しています。「協創(Collaborative Creation)」を掲げ、次なる成長に向けて進化を続ける学校法人藍野大学の挑戦の先には、常に「日本の医療界に貢献したい」という強い思いがあります。地域で、そして社会で、こうした思いを胸に歩む学生たちに、どうか温かい眼差しをお寄せください。最後に、今回の取材・撮影にご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。

